

# 第三中学校区の授業研究

## 〔第三中学校，第三小学校〕

～校内研究で取り組んでいること～

第三中学校区では、「しおがま『学びの共同体』づくりを通して、一人一人に活躍の場を与えるとともに温かく支え合う児童生徒を育成する。」を努力目標の1つとし、学習過程や学習形態の工夫など、学力向上に向けた授業研究に取り組みました。

### 1. 研究授業について



パイロットスクール公開授業研究会では、中学校1年技術家庭科「製図」の授業を行いました。第三角法による正投影図の作成を経て、等角図の作成といったジャンプ課題に取り組みました。



三小三中合同部会の授業研究会では、小学校の授業を中学校教員が参観し、学び合いについて理解を深め、実践に向けた意識の共有を図りました。

### 2. 研究協議会について



小中合同授業研究会では、授業実践後、参観した小中学校教員で授業リフレクションを行いました。児童生徒の成長を見取り、今後の指導に生かせる部分について協議しました。



パイロットスクール授業研究会では、宮城教育大学教職大学院 准教諭 金田裕子先生より、学び合いによる授業づくりの基礎・基本について指導をいただきました。

今年度、小中合同部会として3回、パイロットスクールとして3回、授業研究会を行いました。努力目標に掲げていた、しおがま「学びの共同体」による授業改革については、小中学校教員が、互いに複数回の授業を参観することで共通理解を図ることができました。今後は、今年度共有し合ったしおがま「学びの共同体」による授業づくりを継続し、学習過程や学習形態等について更に工夫することが求められます。児童生徒が活躍する場面が保障され、支え合う気持ちを育てられるように、教員が進んで実践していきたいと思えます。